



いずみ苑

12月のお便り

[DATE2024年12月1日]

【はじめに】初冬の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？「103万の壁」の撤廃の議論が行われています。100人近い職員が就業しているいずみ苑では正社員がほとんどですが、パートの従業員は扶養控除の収入の上限を気にしながら働いている方も多いです。特に介護職員は賞与時に処遇改善金が支払われるため就業時間は短くなる一方で、介護施設では以前より扶養控除枠の撤廃を叫ぶ声が多く上がっております。壁を無くしても介護業界への就業を目指す人が増えるわけではありません。働く職員が、楽しく充実した就業人生を送れるように、介護業界全体でまだまだ努力が必要です。

家族会を開催しました

11月4日年に一度の家族交流会を行いました。職員とご家族様の意見交換を中心に、ご家族様同士の交流の機会となっており、今年もたくさんのご家族様にご来苑いただきました。全ての職種が正面に並び報告後、各階に分かれて意見聴取をさせていただきます。日々の生活や介護について、人員や住環境に関して等々様々な質問やご意見を頂戴しました。歯科診療に関わる費用を気にされている方も多く、歯科医師からの口腔衛生の重要性についての説明も読み上げました。負担限度額認定証の交付条件が年々厳しくなり、ほとんどの利用者様が第4段階（毎月15万程度の支払い）区分となり経済的なご質問が増えましたが、多床室の施設への転居や経済的なお悩みについては是非直接生活相談員にご相談下さい。当日の内容についてはホームページを。



日ごと行われる集会に参加。一生懸命聞いてくれました。

高校生の職業訓練

今年も日々輝学園の職業訓練が行われました。若い学生さんの来苑は利用者にも職員にも刺激になり、特に今年には将来福祉職、看護職を希望する2名の学生だったため指導にも熱が入ります。介護専門校や看護学校の実習生と違い、介護の知識、高齢者との関わりが0からのスタートなので、驚きの連続でよくわからないまま1週間が過ぎたと思います。庭仕事や洗車、事務仕事や看護師について受診の付き添い業務も含め施設内の仕事全般を体験していただきました。立派な社会人を目指し頑張ってください。またお会いできることを楽しみにしています！



行事・イベント

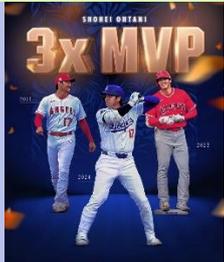
- ★12月5日(木)～コロナワクチン接種
- ★12月13日(金)防災訓練
- ★12月17日(火)歳忘れ会
- ★12月27日(金)喫茶

★面会は12月31日○、1月1日×
1月2日～以降通常で○
インフルエンザ・コロナなどのクラスターで中止なる場合があります。3人以上で来苑の場合は1階で面会していただきますので事前に御電話ください。

★年賀状は1月初旬のお便りと一緒にお届け予定です。
お楽しみに



11月のアルバム



毎年恒例東ごも和太鼓の皆さんが来苑。子供たちの演奏に心が震えました♥



かぎきのはみだしコラム
 今回も私の打ち明け話をします。私は障がいを抱え生きてきて苦しいと思うことがたくさんありました。自分の常識と周りの常識が違ふと感じることが。例えば、普通に話をしているつもりでも、周りの人から変わっていると思われることがあります。弱視で良く見えず、手先も不器用なので仕事をしていてもうまくできないことも沢山あり、22年の人生で障がいや自身の短所で苦しむの人に迷惑をかけているのでは...と不安になることが何度もありました。そんな時は自分の中で「落ちこぼれはない」と前向きに考えるように心がけています。(byかぎき)



おでこが赤くなっている件
 先月の秋祭りの写真で入居者様の額が赤くなっていることでお問い合わせをいただきました。秋祭りでは、ネパールの国民的祭り「ダサイン」も一緒に祝つたので、米粉を食紅で真っ赤に染めたティカを皆で付けあいました。本来は、家長が子供たちなどにそれぞれ幸せが来るように願いながら額に貼り付けます。願い事が叶いほど、愛情が深いほどティカは大きく、二んもり盛られ額全体が赤く盛り上がるほどになります。一緒に麦の新芽を耳の上に挿み五穀豊穡を祈ります。ティカはすぐに取れてしまいましたが、長命祈願で皆様の寿命が伸びたはずですよ。

